



重要な課題

- 200以上の毎日のタスクを実施するための時間がかかる手作業部分を置き換える
- 機密性の高い保護された健康情報 (PHI) のファイル転送を安全に実施する
- 規制コンプライアンスを徹底する

ソリューション

- 正規ファイル転送タスクを自動化する MOVEit Automation
- MOVEit Cloud
- その場で発生する非正規ファイル転送のための MOVEit Ad Hoc

導入の結果

- MOVEit Automation で、フルタイム当量で2人分相当を節約
- MOVEit Ad Hoc を使ってメールでセキュアなファイル転送が可能に
- 個人情報保護の規制コンプライアンスを徹底

ビバ・ヘルスは、MOVEit を使って、データをセキュアに転送、制約コンプライアンスを満たし、手作業で行っていたタスクを自動化

10万人以上の個人メンバーを持つ大手医療健康保険会社、ビバ・ヘルスにとって、極めて機密性の高い患者情報を迅速かつ安全な方法で交換することは必須の重要課題です。ですが、情報の複雑さと膨大さ、面倒なDOSスクリプトを使わなければならないことによる煩雑さなどのため、簡単に達成できる課題ではありませんでした。

課題

すべてのタスクは「自動化」されたバッチ・ジョブでしたが、ファイル転送ジョブを生成し、実行するためのDOSスクリプト作成は時間がかかり、エラーも避けられませんでした。保護された健康情報 (Protected Health Information (PHI)) のログをとるという要件も満たすのは困難でした。ファイルがいつ転送されたか、どこに送られたか、転送先に届いたか、などを確認するには、面倒な追跡調査が必要になります。

アラバマ大学バーミングハム校のトリトン・ヘルスケア・システムの子会社であるビバ・ヘルスでは、薬局、ドクターのオフィス、メディケアなど様々なソースから情報を入手します。13のセキュアなサーバーを経由して200以上の正規タスクを走らせる複雑なIT環境です。15分ごとや、分単位で走らせるタスクさえあります。毎日、大量のデータがAS/400 COBOLシステムから移動します。

これらのタスクの多くはデータベース検索やその他の複雑なステップが必要で、DOSスクリプトを使ってのコーディングは困難でした。「スケジュールリングのジョブは大変な困りものでした。」と話すのはビバ・ヘルスの情報システム部長、ライアン・クレイマー氏です。「パスワードが変更されると、すべてのジョブのスケジュールリングを手作業でやり直さなければなりません。タスクはよく中断するので、絶えず監視する必要があります。この種の単純作業は面白味もなく時間ばかりとられます。こういった作業のために、より価値のある仕事をする時間がなくなるということもよくありました。」

ビバ・ヘルスの社員は、正規のファイル転送タスクに加えて、その場その場の情報転送を適切なセキュリティなしに行っていました。請求データ、薬局情報、患者情報などが入った機密ファイルの適切なセキュリティなしでの転送は、コンプライアンス違反のリスクがあり、会社の評判を落とし、セキュリティ担当者は責任を問われます。こういった問題を解決するために、ビバ・ヘルスは、FTPプロセスを見直して、使いやすく、高度にセキュアで、必要に応じてどこにでも zip ファイルを安全に送受信できるシステムに移行することにしました。

ソリューション

自動化エンジニアのラーガン・マクブライド氏は、それが適切な選択だとわかっていました。以前、別の会社に導入してうまくいった経験があり、MOVEit Cloud と MOVEit Automation の両ソリューションをビバ・ヘルスに導入しました。マクブライド氏は「移行はスムーズでした。MOVEitを装備して大きな改善につながると確信していました。」と話します。

自動化で大幅な節約を達成

クレイマー氏も大きく同意します。「MOVEitのデモを見て、やっかいなバッチファイル作業を移行するのは簡単だとわかりました。インターフェースは直感的で非常にわかりやすく、すぐに成果につながると思いました。クリック、クリック、クリック、それぐらい簡単でした。」



MOVEit Automation を使った自動化は、ビバ・ヘルスに予想以上の好結果をもたらしました。「MOVEit の導入は、フルタイム当量で2人分相当を節約できたと思います。転送作業に携わっていた一人の社員が別部署に配属されました。この社員の行っていた作業の75%を自動化できたので、彼の担当部分だけでも0.75フルタイム当量の節約になっています。加えて、複数のPCを転送タスクにはりつけておく必要もなくなりました。」とマクブライド氏は指摘します。

クレイマー氏は、ビバ・ヘルスが MOVEit を使って様々なことを自動化できることにみんなとても驚いている、と言います。「データを入手して請求処理エンジンにロードし、応答ファイルを待つというのは、非常に煩わしい作業でした。今は MOVEit が全プロセス、FTPサイトからデータを引き出し、バックアップをとり、AS/400にロードし、そのファイルをAS/400に処理させる、という全体を実行します。古いバッチ・ジョブはほぼ100%自動化できました。タスクを動的にスケジュールできる機能も非常に有用です。」もう、システムを絶えず監視してジョブが完了するのを見届ける必要はありません。何かあったら、MOVEit がインタフェース上と電子メールで報告してくれます。

正規ファイル転送にも非正規のファイル転送にも対応

ジョブのスケジュールリングの自動化に MOVEit Automation を使って好ましい成果が得られたので、ビバ・ヘルスでは、社員のその場で発生するファイル転送の管理に MOVEit Ad Hoc を採用することにしました。MOVEit Ad Hoc は、Microsoft Outlook か Webフォームを通じて直接セキュアなファイル転送を行うツールです。ユーザーは、ファイルの容量を心配することなく、また慣れない使うのが難しいプログラムを使う必要もなく、簡単に安全に機密ファイルを転送できます。

最適なソリューション

ビバ・ヘルスは、MOVEit を導入して、タスクのスク립トを簡単に自動化し、その場で発生するファイル転送をセキュアに行うという主要目的を達成しましたが、それ以外にも、保護された健康情報のログをとるという要件を満たすなど、追加の利点がありました。簡単にファイル転送を追跡することができ、MOVEit のエラー・ログも有用です。もし、自動化されたタスクの実行中にエラーが発生したら、IT管理者はすぐにドリルダウンしてエラーの発生場所を特定できます。

動的スケジュールリングとレポート作成機能も、ビバ・ヘルスが注目する機能です。さらにファイル転送に関するイプスイッチのサポートも高い評価を得ています。「どんなことでも、どうすればいいか質問すると、イプスイッチから本当に丁寧な説明が返ってきました。」とクレイマー氏は言います。また、マクブライド氏は、次のようにまとめます。「無料のオープンソース・ソリューションで十分だと思う人もいるでしょう。ですが、オープンソースは機能が十分でないばかりでなく、サポートがまったくありません。私たちににとっては、MOVEit が要件を満たす最適なソリューションです。」

「今は MOVEit が全プロセス、FTPサイトからデータを引き出し、バックアップをとり、AS/400にロードし、そのファイルをAS/400に処理させる、という全体を実行します。古いバッチ・ジョブは、ほぼ100%自動化できました。タスクを動的にスケジュールできる機能も非常に有用です。」

ライアン・クレイマー氏
情報システム部長
ビバ・ヘルス

イプスイッチについて

イプスイッチのIT管理ソフトウェアは、複雑化するIT環境を中断させることなく運用するという重責を担うIT部門に、業務トランザクション、アプリケーション、インフラストラクチャを高い安全性でコントロールするためのツールを提供します。高機能で柔軟性に富み、簡単に試行できる大変使いやすいソフトウェアです。クラウド、仮想環境、ネットワーク環境での途切れないパフォーマンスでIT部門を支援します。世界100カ国以上でネットワーク、アプリケーション、サーバーを監視するために、そしてシステム、パートナー会社、顧客との間のファイル転送のために、世界中の多くのお客様から信頼を得ています。マサチューセッツ州の本社のほか、米国各地、ヨーロッパ、アジア、中南米に拠点があります。詳しくはホームページ、<https://jp.ipswitch.com/> をご覧ください。

無料試用版をお試しください: <https://jp.ipswitch.com/forms/free-trials/moveit-automation>